

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【公開番号】特開2010-234586(P2010-234586A)

【公開日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-042

【出願番号】特願2009-83711(P2009-83711)

【国際特許分類】

B 4 1 N	1/14	(2006.01)
G 0 3 F	7/00	(2006.01)
G 0 3 F	7/027	(2006.01)
G 0 3 F	7/004	(2006.01)
G 0 3 F	7/11	(2006.01)

【F I】

B 4 1 N	1/14
G 0 3 F	7/00 5 0 3
G 0 3 F	7/027 5 1 3
G 0 3 F	7/004 5 0 1
G 0 3 F	7/004 5 0 5
G 0 3 F	7/11 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月9日(2011.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

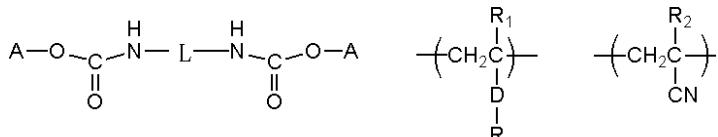
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

支持体上に、(A)一般式(1)で表される重合性化合物、(B)一般式(2)で表される構造単位と一般式(3)で表される構造単位とを含有するポリマー微粒子、(C)赤外線吸収剤、及び(D)重合開始剤を含有し、印刷インキ、湿し水またはこれらの両方により除去することができる画像記録層、ならびに、オーバーコート層をこの順に有することを特徴とする平版印刷版原版。

【化1】



一般式(1)

一般式(2)

一般式(3)

式中Aは1~3個のエチレン性不飽和基を含有する基を表す。Lは炭素数5~9のアルキレンを表す。Rは炭素原子数1~12のアルキル基、アリール基またはアラルキル基を表す。Dは単結合または-COO-基を表す。R₁およびR₂はそれぞれ独立に水素原子またはメチル基を表す。

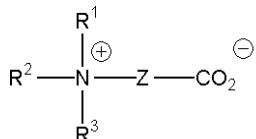
【請求項2】

オーバーコート層が無機層状化合物を含有することを特徴とする請求項1記載の平版印刷版原版。

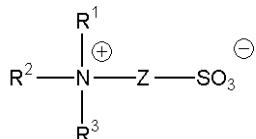
【請求項3】

前記画像記録層に下記一般式(Ⅰ)で表されるベタイン化合物および(Ⅱ)で表されるベタイン化合物の少なくともいずれかを含有することを特徴とする請求項1又は2に記載の平版印刷版原版。

【化2】



一般式(Ⅰ)



一般式(Ⅱ)

一般式(Ⅰ)及び(Ⅱ)中、R¹～R³はそれぞれ独立に炭素原子数1～5のアルキル基、アルケニル基、アルキニル基、シクロアルキル基またはアリール基を表す。これらの基は、ヒドロキシ基またはアミノ基で置換されていてもよい。Zは炭素原子数1～4のアルキレン基を表し、炭素原子数4以下のアルキル基またはヒドロキシ基で置換されていてもよい。R¹～R³及びZの少なくとも2つが結合して複素環を形成してもよい。

【請求項4】

支持体上に、基板吸着性基及び重合性基を有する高分子化合物を含有する下塗り層を、支持体と画像記録層の間に有することを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の平版印刷版原版。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項に記載の平版印刷版原版を、印刷機に装着した後に赤外線レーザーで画像露光し、または、赤外線レーザーで画像露光した後に印刷機に装着し、次いで、印刷インキ、湿し水またはこれらの両方を供給して画像記録層の赤外線未露光部を除去する製版方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

2. オーバーコート層に無機層状化合物を含有することを特徴とする前記1記載の平版印刷版原版。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

3. 前記画像記録層に下記一般式(Ⅰ)で表されるベタイン化合物および(Ⅱ)で表されるベタイン化合物の少なくともいずれかを含有することを特徴とする前記1又は2に記載の平版印刷版原版。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

一般式(Ⅰ)及び(Ⅱ)中、R¹～R³はそれぞれ独立に炭素原子数1～5のアルキル基、アルケニル基、アルキニル基、シクロアルキル基またはアリール基を表す。これらの基は、ヒドロキシ基またはアミノ基で置換されていてもよい。Zは炭素原子数1～4のア

ルキレン基を表し、炭素原子数4以下のアルキル基またはヒドロキシ基で置換されていてもよい。R¹～R³及びZの少なくとも2つが結合して複素環を形成してもよい。

4. 支持体上に、基板吸着性基及び重合性基を有する高分子化合物を含有する下塗り層を、支持体と画像記録層の間に有することを特徴とする前記1～3のいずれかに記載の平版印刷版原版。